

ゆけむり史学

創刊号

(2007年3月)

『ゆけむり史学』の発刊を祝う	田村 憲美	1
研究報告		
北朝後期に於ける門下省の形成過程の一考察	川井 貴雄	2
- 高氏政権の門下省を中心として -		
多田院鳴動と満濟	木村 太陽	7
御館の乱の発生について	中川 佳奈	15
- 謙信政権下での景勝・景虎の役割とその背景 -		
徳島県阿南市高原寺城について	福永 素久	22
豊臣期における九州国分	田辺 龍弥	27
- 薩摩島津氏を事例に -		
元禄・享保期の長崎無宿と宿なしの実体と片付けについて	橋本 賢一	32
- 長崎奉行所『犯科帳』を中心に -		
人吉藩における科代指杉について	串間 聖剛	49
- 『科代指杉檜帳』を素材に -		
『天草吟味方扣』の一研究	松尾 卓次	57
- 文化二年天草崩れについて -		
近世後期大庄屋制の一考察	佐藤 紘一	65
- 島原藩豊州御領・組大庄屋について -		
佐賀藩芦原鍋島領における『竈人別帳』について	中野 正裕	75
- 配分地（知行地）と御新地 -		
大分県における近代女子教育	舌間 誠子	81
昭和戦前期の選挙投票日に関する一考察	荒尾 裕治	94
近況報告		
『ゆけむり史学』の歴史を顧みて	中川 祐志	106
2006年度 - 動向 -		108

別府大学大学院文学研究科歴史学専攻
院 生 研 究 報 告 会